

2023 10/10

No.2196

毎月第2・第4火曜日発行

政経 かながわ

一般社団法人
— 神奈川政経懇話会 —



Kアリーナ横浜（横浜市西区みなとみらい）が9月29日、開業し、地元出身デュオ、ゆずが3日間にわたってこけら落とし公演を行った。メンバーの北川悠仁さんは「僕らのまち、横浜に世界最大級の音楽アリーナができた」と呼びかけ、計6万人が新しい音楽の殿堂で楽しんだ。



contents

視点点描	3
庶民の金 わしづかみ	
講演録	4
「Kアリーナ横浜の紹介と今後の展望」 Kアリーナマネジメント社長 田村 剛	
Kアリーナ横浜 特別内覧会	8
経済双眼鏡	9
気になる `生成AI依存症、 世界市場、17兆円規模の成長予測も	
特集	10
ポストコロナのスポーツイベント 「経済効果」アレは969億円	
かながわTODAY	14
9月の主な経済ニュース	

事務局だより

◇2023年11月の講演会
11月29日(水)午後1時半～
2時40分
メルヴェーユ(県民共済プラ
ザビル)
講師:川崎市長 福田 紀彦氏

◇2023年12月定例講演会
=シンポジウム・交流会
12月15日(金)午前11時～
午後1時40分
崎陽軒本店(横浜駅東口)
講師・パネリスト
共同通信社政治部長
杉田 雄心
共同通信社経済部長
春木 和弘
共同通信社外信部長
瀧野 新一
コーディネーター
神奈川新聞論説主幹
鈴木 達也

【お知らせ】神奈川政経懇話会では、会報「政経かながわ」に会員企業の新商品の紹介、地域貢献活動、人事などジャンルを問わずさまざまな会員情報を掲載しています。掲載の問い合わせなどは事務局 ☎045 (226) 2121。

視点 点描



庶民の金 わしづかみ

生活クラブ生活協同組合・神奈川県
川の創始者で名譽顧問の横田克巳
さんのお別れ会が9月23日、横浜
市港北区のホテルで開かれた。地
域政党の先駆けの神奈川ネット
ワーク運動や旧民主党など新しい
政治勢力の発足にも関与し仙谷由
人さん、武村正義さん（共に官房
長官を経験し故人）ら非自民勢力
のキーマンとの懇親も深い。筆者

と同じテーブルの隣席は菅直人元
首相であった。
地縁も血縁もかばんも持たずに
政治を志す菅さんを横田さんは庇
援し続けた。だれよりも早く会場
入りした菅さんは献花の後に深々
と頭を下げた。あいさつでは自身
が果たした政権交代に思いをは
せ、「横田さんと共に目指した市
民政治の政権を引き継ぎたい」と

して「もう少し頑張っていく」と
決意を表明した。2年ほど前に偶
然に会った横田さんが日比谷線の
車中で最後に語った言葉を思い出
した。「ハト派の宏池会なら無茶
はしないのでは」。岸田文雄首相
の就任直後。出身派閥が穏健であ
ることを引き防衛費の積み増し抑
止などを期待したのだ。

菅さんに話すと「安倍（晋三）
さんでも菅（義偉）さんでもしな
かったことが起きているよね」と
ため息をついた。「防衛費倍増」
のことである。「歴代の総理が慎
重だったのは財源を心配したから
だ。タカ派ですら財政規律や国民
生活が念頭にあったのに」。極
論かもしれないが国のトップを経験
した人の言葉は重い。
横田さんにもう一度会っていれ
ば「財源は後ほど検討」という岸
田首相に対しての「そうじゃない
だろ！」との不満を明かしたに違

いない。「真面目に暮らした人が
あくせくお金を貯めずとも安心の
老後を過ごせる社会」を理想とし
ていたから「資産運用を加速」と
いう「持てる者」を前提とした今
の政府号令にも噴飯しただろう。

会では横田さんの仲間から半世
紀にわたり育んだ運動やその成果
が語られた。女性の社会進出や環
境保護、地域福祉など今ではどの
政党も主張していること、先駆け
ばかりだ。時に横田さんは菅さん
らと進めた市民運動の四苦八苦を
振り返り「課題は多岐にわたる。
国はお金の捻出や分配に気を配っ
てほしい」と釘を刺していた。防
衛費を巡り増税が語られる中、こ
の国はどこへ行くのか。川柳好き
の横田さんはこんな作を遺した。
庶民の金 政治・信託
わしづかみ

（神奈川新聞特別編集委員

有吉 敏